令和８年　黒部市教育委員会１月定例会　議事録

日　時	令和８年１月28日(水) 午後１時30分～午後３時16分
場　所	黒部市役所市民交流サロン１
出席者	教 育 長　齊藤　誠 教育委員　吉澤　浩司 教育委員　村田　博史 教育委員　松井　美之 教育部長　小倉　信宏 学校教育課長　桐　義輝 生涯学習文化課長　牧野　恵美 スポーツ課長　田中　倫則 図書館長　舘野　敬子 こども支援課長　高野　正規 学校教育班長　若島　肇 学校給食センター所長　松平　真由美 ジオパーク推進班長　王生　透 歴史民俗資料館長　幸林　理恵 学校教育課主幹　奥村　美奈子 学校教育課主幹　山田　真澄
傍聴人	なし

（会議冒頭「市民憲章」朗唱）

教育長　ただいまから、黒部市教育委員会１月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「12月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。

委員　（質問なし）

教育長　質問等がないようですので、記載のとおりといたします。
次に「４　教育長報告」をいたします。

１　所管事業の状況報告について（行事等）
⑴　１月１日(木)　第17回黒部元旦健康スポーツマラソン大会（三島神社前）
⑵　１月８日(木)　小中学校３学期始業式（各小中学校）
⑶　１月８日(木)　幼稚園３学期始業式（さくら幼稚園）
⑷　１月８日(木)　令和８年賀詞交歓「新年を寿ぐ会」（ホテルアクア黒部）
⑸　１月11日(日)　令和８年黒部市20歳を祝う式（コラーレ）

２　出席した会議等の概要報告について
⑴　１月22日(木)　令和７年度第２回黒部市地域クラブ活動あり方研究会（市役所）

３　所管事務に関する問題・情報等について（児童生徒の安全･安心に関すること）
〔前回会議以降、今回会議までの間〕
⑴ 児童生徒の交通事故等（０件）
⑵ 学校事故等（５件）

(3) 不審者情報等（０件）
(4) 鳥獣出没情報（０件）

４　いじめの認知件数及び指導の経過（12月報告分）
(1) 小学校（新規認知件数１、指導中17、解消22）
(2) 中学校（新規認知件数０、指導中３、解消２）

５　不登校児童生徒数（12月報告分）
小学校35人/中学校51人/計86人
※月末で当該年度中の欠席日数が30日以上となる児童生徒を計上

６　教員の超過勤務時間について（12月報告分）
(1) 小学校 平均超過勤務時間 34.0時間/45時間以上の割合 30％
(2) 中学校 平均超過勤務時間 42.0時間/45時間以上の割合 43％

７　令和７年度在籍児童生徒・園児数（令和８年１月１日現在）
(1) 小学校　児童数1,764人（前月比 １人増）
(2) 中学校　生徒数　981人（前月比 増減なし）
(3) 幼稚園　園児数　 19人（前月比 増減なし）

８　感染症関連情報
なし

教育長　以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員　（質問等なし）

教育長　次に「５　議案」に移ります。本日の議案は、２件です。議案番号は暦年で付番するため、今定例会から第１号となります。まず、「議案第１号　令和７年度黒部市教育文化表彰被表彰者の決定について」事務局より説明願います。

学校教育課長　令和７年度黒部市教育文化表彰被表彰者の決定について説明します。お配りした資料を基に説明を行います。まず資料には黒部市教育文化表彰規則を記載しており、毎年この規則に基づいて表彰を行っています。表彰の趣旨ですが、「黒部市の教育、文化、芸術及びスポーツの向上に貢献し、市民の模範と認められるものを表彰する」としております。表彰基準ですが、「黒部市内に住所を有する者又は勤務する者及び黒部市の出身者又は黒部市内で勤務した者並びに法人又は団体で次に該当するもの」としており、資料に７つの該当要件を記載しております。該当要件の１つ目である「将来に夢と希望をもち快活に努力した生徒」に該当する生徒については、朝倉豊次教育希望賞と称しています。朝倉豊次教育希望賞についてですが、故・中西清一氏より、自らが恵まれた境遇でなかったことから、将来に夢と希望を待ち、快活に頑張る子供たちを応援したいという思いと、そのような思いを教えていただいた、戦艦・武蔵の第３代艦長並びに旧黒部市の初代教育長である、前沢地区出身である朝倉豊次への尊敬の念と感謝を込めた寄附をいただいたことから、令和２年度より創設された賞となります。なお、今年度においても朝倉豊次氏のご家族より、多大なご寄附をいただいており、今年度以降の副賞について充実を図りたいと考えています。また、該当要件の３つ目である「他の模範となる優良児童生徒」に該当する者は優良生徒と称し表彰することとしております。これらを踏まえ改めて各賞について説明します。まずは優良生徒の表彰です。他の模範となる優良児童生徒を優良生徒と称し表彰することとしており、今年度は４名の生徒を表彰することになりました。清明中学校からは第３学年の稲留心優さんと折田桃吾さんの２名、明峰中学校からは同じく第３学年の橋本悠太郎さんと中村百花さんの２名、計

４名の受賞となります。それぞれが生徒会の会長・副会長を務めているほか、様々な校内活動や体育大会でのリーダー等、より良い学校づくりに努めたとして、優良生徒表彰となります。各個人の詳しい内容については、お配りしてある優良生徒被表彰者候補者調書をご一読ください。続いて優良教員の表彰です。学校教育に関する調査研究又は指導に顕著な功績のあったものとして、２名の方を表彰します。まずは石田小学校の清水俊之さんです。教務主任として、また学校の中核教員として信望が厚く、今年度は小教研研究推進校の研究主任を務め、研究計画や授業研究、協議会の持ち方等に熱心に尽力したことからの表彰となります。続いて明峰中学校の宮本典子さんです。教務主任として、生徒の実態や成果・課題を整理し、学校運営の基本方針に基づいた研究主題を設定し、校内研修の充実に尽力しました。また、業務や役割を率先して担う姿勢が、若手教員の良き手本として、他の教員の模範となっていることからの表彰となります。以上２名の方が優良教員の表彰者です。続いて朝倉豊次教育希望賞の表彰です。将来に夢と希望をもち快活に努力した生徒を表彰するもので、今年度は４名の生徒を表彰します。清明中学校からは第３学年の小倉千世さんと髙山忠大さん、明峰中学校からは同じく第３学年の保里聖來さんと大木真奈美さん、以上４名となります。それぞれが各委員会や体育大会、合唱コンクール等にてリーダー等の役割を率先して努めたほか、ボランティア活動への参加等、集団のために積極的に活動を行ったことからの表彰となります。各個人の詳細は調書に記載のとおりです。説明は以上です。

生涯学習文化課長

続いて、社会教育功労並びに文化及び芸術功労について説明します。文化及び芸術に関して顕著な功績があったものとして、今年度は５つの個人及び団体を表彰します。まずは黒部市芸術文化協会の団体会員として、永きにわたり、地域の文化活動の普及に尽力されている、松乃会くろべ教室、続いて三日市公民館にて行われているサークル教室より、メンバーが長年にわたり、地域の教室の指導や協力等の社会教育活動に尽力されているおかめの会、続いて文化・芸術成績優秀者として、まずは第18回文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦　富山県大会　中学生の部で優勝した、永田武蔵さん、山越公貴さん、越後颯介さん、以上３名が所属している清明中学校。続いて第49回文部科学大臣杯　全国高等学校囲碁選手権大会　富山県大会　女子個人にて優勝した、宮寺奏和子さん。最後に第42回管打楽器ソロコンテスト　北陸大会　小学生の部にて金賞、また第35回日本クラシック音楽コンクール全国大会　打楽器部門　小学校高学年の部にて第4位の成績を収めた、熊野百夏さん。以上５つの団体・個人を表彰します。なお、熊野さんの演奏している管打楽器はマリンバです。説明は以上です。

スポーツ課長

続いて、スポーツに関して顕著な功績があったものに対する表彰について説明します。まずそれぞれの表彰基準ですが、スポーツ功労賞は、長年にわたり役員として、その功績が顕著と認められる者です。スポーツ成績優秀者表彰は、市内在住者及び市内に所属するスポーツ団体に加入しており、全国大会において上位入賞した者（団体８位・個人８位以内）、または北信越大会等で優秀な成績を収めた者（団体１位・個人１位）を表彰の基準とし、表彰者を選定しております。まずスポーツ功労賞ですが、黒部市ソフトテニス協会の会長を25年間務められた功績のある、山浦尚さんです。続いてスポーツ成績優秀者です。今年度は13名・８団体が表彰対象となります。YKK陸上部に所属し、第109回日本陸上競技選手権大会　男子5,000㍍にて６位に入賞した森山真伍さん。富山商業高校の第３学年で、第78回全国高校総体（インターハイ）　女子棒高跳にて５位に入賞した窪田夏琉さん。高岡向陵高校の第３学年で、令和７年度全国高校総体　相撲にて団体３位、そして第79回国民スポーツ大会　相撲競技にて団体３位に入賞した水島礼煌さん。令和７年全日本実業団柔道個人選手権大会　22歳未満の部にて第２位に入賞した稲垣怜さん。令和７年第28回北信越柔道形競技大会　講道館護身術（取）にて第１位となった山田隆司さん。同じく令和７年　第28回北信越柔道形競技大会　講道館護身術の（受）にて第１位となった平野宏和さん。滑川高校の第３学年で、令和７年度全国高等学校総合体育大会のウエイトリフティング　女子59kg級にて、スナッチ３位等の成績を収めた大前絢菜さん。黒部市在住で、京都府福知山成美高校の第３学年とし

	て在校しており、マドンナカップin伊予市　JVA第29回全日本ビーチバレーボール高等学校選手権大会　女子にて優勝した橘柚希さん。高岡向陵高校の第２学年で、第79回国民スポーツ大会　少年男子グレコローマンレスリング　55kg級にてベスト８に入賞した松下愛弥さん。桜井高校の第２学年で、第41回北信越室内選手権大会（アーチェリー）少年女子で１位に入賞した流小夏さん。黒部市在住で愛知産業大学に在学中の澤田桃太さんと、同じく黒部市在住で近畿大学に在学中の橘鼓太朗さん、魚津市在住で近畿大学に在学中の徳本拓人さんの３名で結成され、第79回　国民スポーツ大会アーチェリー競技　成年男子にて3位に入賞した富山県選抜チーム成年男子。同じ大会の少年男子にて７位に入賞した、黒部市在住で入善高校に在学中の猿田伊武己さん、同じく黒部市在住で魚津工業高校に在学中の浄土愛晴さん、魚津市在住で桜井高校に在学中の白川仁さんの３名で結成された富山県選抜チーム少年男子。さらに同じ大会の少年女子にて２位に入賞した、黒部市在住で桜井高校に在学中の流小夏さん、細江文乃さん、魚津市在住で纓坂優來さんの３名で結成された富山県選抜チーム少年女子。少年女子チームと同じ３名で結成され、令和７年度全国高等学校総合体育大会　アーチェリー競技大会　高円宮賜碑　第58回全国高等学校アーチェリー選手権大会　女子にて３位に入賞した桜井高等学校アーチェリー部。荻生小学校在学中で、第６回わんぱく相撲女子全国大会八戸大会　小学校４年の部にて小結の成績を収めた伊林福葵さん。明峰中学校の第３学年で、2025年全日本小中学生アーチェリー大会　中学女子60m個人にて６位に入賞した寺田薫乃さん。同じく明峰中学校の第３学年で、第46回　JSCAブロック対抗水泳競技大会　200m自由形にて６位に入賞した亀田時煌さん。黒部市に拠点を置いて活動しており、第36回北信越中学生選抜ソフトボール大会にて優勝した、総勢20名の女子で結成されているニューリバーソフトボールクラブ。清明中学校の第３学年の木下侑馬さんと渡邊央亮さんの２名で結成され、第５回全日本ビーチバレーボールU15選手権大会で準優勝となったＹＵＯ（ユーオー）。中央小学校を拠点として活動しており、第38回北信越小学生バレーボール大会にて優勝した黒部キッズバレーボールクラブ。黒部市を拠点として活動しており、第45回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会にて優勝した黒部ＪＶＣ。以上、13名・８団体を表彰します。説明は以上です。
教育長	今ほどの説明について、質問等ありましたらお願いいたします。
委員	スポーツ功労賞についてですが、調書には各団体協会の会長の在任期間の記載があります。各団体において会長の役割等が異なると思う中で、様々な行事等にも積極的に参加し、所属団体の活動を活性化するような実績のある方が表彰されるのは分かるのですが、中には名誉会長のような形で会長となり、実際には積極的な活動の実績がない方もいると思います。そのような方を会長在任期間のみで功労賞とするようなことはないと思いますが、選考にあたって何かしらのしっかりとした基準等はあるのでしょうか。
スポーツ課長	スポーツ功労賞表彰者の選考および推薦の基準についてですが、まずは長年にわたり役員（会長・副会長・理事長）として、その功績が顕著と認められる方が対象となります。長年については10年以上をひとつの目安としています。またスポーツ功労賞については、原則として過去に黒部市スポーツ協会表彰を受けた方を推薦しています。これらの基準は規約として設定されています。
委員	ありがとうございます。これは私個人の思いなのですが、やはり功労賞は、所属団体の活動の活性化のために、様々な行事等にも積極的に参加したような、そういう行動の実績がある方が表彰されるべきなのではないかと思います。そういった方がしっかりと表彰されるようなものになっていくことが、功労賞ということなのかなと個人的に思いました。
スポーツ課長	ありがとうございます。改めて見直しを検討していこうと思います。

教育長	他に何かありますでしょうか。
委員	（質問等なし）
教育長	それでは議案を採決します。議案第１号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。
委員	（異議なし）
教育長	ご異議なしでありますので、議案第１号は原案のとおり決しました。なお、表彰式は、２月10日（火）に、黒部市役所で行う予定としています。 つぎに、「議案第２号　令和７年度黒部市伝承芸能・伝承技術士の認定について」事務局より説明願います。
生涯学習文化課長	令和７年度黒部市伝承芸能・伝承技術士の認定について説明します。現在各地区で受け継がれてきている芸能及び技術を保存するとともに、その育成を図るために認定要綱を設定しており、平成14年より伝承芸能、技術の推進者及び指導者を対象に認定しています。今年度は５名の認定です。長屋獅子舞、天狗の舞の活動及び指導を行っている長田博之さん。下立獅子舞、天狗の舞の活動及び指導を行っている沓掛栄一郎さん。同じく下立獅子舞、天狗の舞の活動及び指導を行っている山本潤さん。栃屋獅子舞、ランマ踊りの活動及び指導を行っている谷田由香里さん。布施山獅子舞、天狗の舞の活動及び指導を行っている尾山境さん。以上５名の方を表彰します。ランマ踊りについて少し説明します。ランマ踊りとは笛だけによる女児の手踊りのことであり、昭和61年の秋祭りにて30数年ぶりに復活し、以後引き継がれている踊りになります。各個人の詳細は調書に記載のとおりです。説明は以上です。
教育長	今ほどの説明について、質問等ありましたらお願いいたします。
委員	（質問等なし）
教育長	それでは議案を採決します。議案第２号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。
委員	（異議なし）
教育長	ご異議なしでありますので、議案第２号は原案のとおり決しました。なお、伝達式は、２月10日（火）、表彰式と同日、同会場となります。表彰式の前に行う予定となります。 つぎに、「６　報告」に移ります。はじめに、「報告第１号　令和８年度就学通知の発送及び入学予定者数について」報告願います。
学校教育課長	令和８年度就学通知の発送及び入学予定者数について報告します。まず小学校についてですが、１月５日時点で、黒部市に住所を有している就学見込みの児童宛てに就学通知を発送しており、その時点での人数は257名となっておりました。その後、指定校の変更や転入・転出・転居、区域外就学等の利用について保護者から確認を取り、１月20日現在の入学予定者数は、256名となっています。令和７年度との比較ですが、令和８年１月１日時点での１学年の児童数が261名であることから、令和８年度入学予定者数は、令和７年度より５名減となっております。続いて中学校についてですが、こちらも小学校と同様に１月５日に就学通知を発送しています。その時点での人数は308名となっていましたが、小学校と同じく保護者へ移動に関する確認を取り、１月20日現在の入学予定者数は、306名となっております。令和７年度との比較ですが、令和８年１月１日時点での１学年の生徒数が320名であることから、令和８年度入学予定者数は、令

	和７年度より14名減となっております。報告は以上です。
教育長	今ほどの報告について、質問等ありましたらお願いいたします。
委員	（質問等なし）
教育長	つぎに、「報告第２号　令和８年度黒部市教育の方針（案）の諮問について」報告願います。
学校教育課長	令和８年度黒部市教育の方針（案）の諮問について報告します。お配りした資料を基に報告します。教育大綱については５年に１度の更新となりますが、教育の方針は毎年更新することとなっており、令和８年度に向けた新たな教育の方針を、黒部市教育振興協議会に諮問するものとなります。黒部市教育振興協議会については、令和８年２月９日に開催を予定しており、会議内容については、教育大綱の更新がないため、教育の方針を新たに策定したものを確認するものになります。変更部分は赤字にて表記しておりますが、大幅な変更があったもの等について、簡単に説明します。まず、「Ⅱ　心身ともに健康で学ぶ意欲を育てる学校教育」の「１　確かな学力　（１）資質・能力の育成と学習習慣の確立に努める（確かな学力の育成）」の①に、「『非認知能力の育成』」という記載を追加しました。非認知能力とは、記憶力・思考力・計算力・言語力・IQ等の、点数で数値化できる、いわゆる認知能力以外の能力のことで、具体的には、やる気・忍耐力・協調性・自制心等、人の心や社会性に関するものになります。これら非認知能力の育成のための指導の工夫や、授業の改善の推進についての表記になります。続いて、「１　確かな学力　（４）児童生徒が安心して参加できる授業づくりに努める（生徒指導の機能充実と学習規律の確立）」の②に、「ICT機器や教材・教具を適切に活用した主体的な学びを推進する」という記載を追加しました。続いて、「２　教育環境の整備」の（１）では、「保護者及び地域住民の学校運営への参画や支援・協力を促進」の「支援・協力」を「協働」としました。続いて、「３　心の教育　（３）いじめや不登校等を生まない学校運営に努める（行動の一元化とチームの支援）」についてですが、令和７年度では、いじめと不登校について区別しなければならないところを精査して記載しています。教育機会均等法の制定により、学校外での様々な場所にて学習の機会を設けたり、自立支援を行う流れとなっており、①から③では主にいじめに関する記載を行い、④から⑦では主に不登校に関する記載を行っています。⑥では、「全ての小中学校に校内教育支援センターを設置し、支援員を配置して不登校の児童生徒の個別の学習支援を行う」という旨を記載したほか、⑦では、教育支援センターを市教育支援センター「ほっとスペース『あゆみ』」と記載を変更し、⑤の表記についても統一しました。続いて、「４　特別支援教育　（１）教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する（支援体制の充実と関係機関との連携）」の②について、「また、指導や支援のあり方や子どもの状況等については、必要に応じて放課後児童クラブとも情報共有を行うことで、切れ目のない適切な対応につながるように努める」との記載を追加しています。これは黒部市のこどもまんなかサポーター宣言や、こども家庭庁、文部科学省の放課後児童対策パッケージ2026の内容を踏まえたものになります。またこの表記については、こども支援課等との協議を行い追加したものになります。続いて、「６　ICT・デジタル化教育（２）超スマート社会、Society5.0時代を生き抜く子どもたちの資質・能力の育成を目指す（情報活用能力及び情報倫理の習得）」の②に、「また、ネットいじめやネット犯罪から自分を守るための知識と行動力を育成し、安心してICTを活用できる環境の整備に努める」との記載を追加しました。昨今のネットいじめが急増している中での、情報モラル教育について明記したものになります。続いて、「９　幼稚園、学校等の円滑な運営」の（３）についてですが、見出しを「幼保小中連携による連続性のある学びの環境を構築する」と改め、内容も、「カリキュラムの共有、情報共有の円滑化、指導の連続性の確保、参観や体験の充実等により、一貫した教育を推進する」としました。Ⅰ及びⅡの説明は以上です。

生涯学習文化課長	続いて「Ⅲ　生きがいと心身の健康を支援する社会教育及びスポーツ」について説明します。まず、「青少年健全育成・女性活動の推進」との記載がありますが、「女性活動の推進」を削除したいと考えています。それにより、「２　女性活動事業の推進」の見出しと内容についても削除を考えています。令和６年度に女性団体連絡協議会が解散し、女性活動の推進を目的とする団体がなくなったことから、男女問わず学び活動する場について、「生涯学習の推進」の項目内にて取り扱うとともに、男女共同参画の取組と連携しながら推進していくため、削除するものであります。
図書館長	続いて、「(生涯学習の推進)　１　生涯学習機会の提供」の（２）の図書館部分についてです。黒部市立図書館サービス計画に、図書館サービスの展開として、図書館の役割や目指すところを掲げており、その目標に沿って内容を変更しました。まず①については、「本との出会いや読書の魅力に触れる機会の創出と学びや趣味の情報提供に努める」と記載を改めました。②については、「誰もが利用しやすい環境を整備する」と記載を改め、③については、「デジタル化」を「IC化」と改めたほか、「生涯学習の拠点として、市民の暮らしや課題解決に役立つ図書館運営と読書活動を推進する」と記載を改めました。図書館部分の報告は以上です。
スポーツ課長	続いてスポーツ課部分についての報告です。まず、「(スポーツの振興)　１　市民ひとり１スポーツの推進」についてです。令和７年４月に策定した、第２期スポーツ推進プランに基づき、内容を変更しました。まずは「市民一人一人」を「市民一人ひとり」と、記載を推進プランに合わせました。また内容についても、「市スポーツ協会や関係団体等と連携・協力し、性別、年齢、障害の有無、経済状況、地域事情等の違いによって差が生じないよう」と、こちらも推進プランに合わせた記載としました。「２　健やかな子どもの育成と運動・スポーツの機会の充実」についても、推進プランと合わせた記載とし、（１）は「運動・スポーツに興味を持ち」、（２）の「中学校の運動部、スポーツクラブ」を「地域クラブ」と、それぞれ記載を改めました。続いて「３　スポーツ活動等の拠点づくり」の内容も推進プランに合わせ、「市民が快適に気軽にスポーツを楽しむことができるよう」としたほか、「施設や備品の整備」を「施設の適正な維持管理」に、「施設整備について」を「老朽化が進む施設について」と、それぞれ記載を変更しています。最後に「５　スポーツを通じた地域振興」の（１）の「地域の振興を図る」を「地域の振興・活性化を図る」に、（２）②の「黒部市」を「本市」と、これらも推進プランに合わせた記載に改めました。報告は以上です。
教育長	今ほどの報告について、質問等ありましたらお願いいたします。
委員	「４　特別支援教育　（１）教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する（支援体制の充実と関係機関との連携)」の②について、「また、指導や支援のあり方や子どもの状況等については、必要に応じて放課後児童クラブとも情報共有を行うことで、切れ目のない適切な対応につながるように努める」と記載を追加していますが、この「切れ目のない」というのは、放課後と学校にいる間と、という意味での切れ目のないということなのでしょうか。特別支援では「切れ目のない」という言葉は、保育所・小学校・中学校・高校といったような、それぞれのライフステージに合わせて「切れ目のない」という言葉を使うことが多いのですが、どのような意味合いで使われているのでしょうか。
教育部長	学校では特別支援クラスに通っているとしても、学童に参加した場合は、周囲と変わらない通常の対応を受けることが多いため、指導者同士の連携が必要であるという意味合いで「切れ目のない」という言葉を使用しています。
教育長	場所が変わっても同じ支援を、という意味合いだと思いますが、教育振興協議会にて諮問し、改められる場合には文章を改めていこうと思います。他に何かありますでしょ

	うか。
委員	（質問等なし）
教育長	つぎに、「報告第３号　令和８年度学校給食の諮問について」報告願います。
学校給食センター所長	令和８年度学校給食の諮問について報告します。黒部市学校給食運営委員会規則第２条　「運営委員会は、教育委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議するものとする」に従い、諮問を行うものになります。諮問する事項については、学校給食の年間事業に関すること、給食費に関すること、給食物資の調達に関すること、以上３項目になります。諮問は２月６日の午後から行う予定としています。報告は以上です。
教育長	今ほどの報告について、質問等ありましたらお願いいたします。 （質問等なし）
教育部長	補足の報告になります。諮問事項に給食費に関することがあります。これは例年諮問しているのですが、昨年と一昨年の２年間は、食材の物価高騰分を踏まえて、実際にかかる費用を給食費として提示すると同時に、保護者負担は平成28年度から据え置きであるという、市の施策がわかるような形で保護者に伝えていました。令和８年度については、報道等も行われていますが、小学校の給食費については、国から１人あたり5,200円の給食費負担軽減交付金が予定されています。黒部市としては令和８年度の給食費は6,709円ほどを見込んでおり、5,200円では足りない部分があるので、差額部分については市が負担し、小学校については給食費の無償化を進める予定としています。ただし幼稚園と中学校については、これまでと同様に据え置きの部分と、物価高騰分については物価高騰対策費を活用し、保護者負担分を決定していく計画としていますので、ご理解等よろしくお願いいたします。
教育長	補足の報告ありがとうございました。つぎに、「報告第４号　黒部市議会１月臨時会報告（教育委員会関係）について」報告願います。
生涯学習文化課長	黒部市議会１月臨時会報告（教育委員会関係）について報告します。報告内容は専決処分についてであり、黒部市ふれあい交流館敷地内にて発生した公用車事故に係る損害賠償の額を決定したものとなります。事故の内容は令和７年10月26日に、黒部市ふれあい交流館職員が、黒部市が当該施設に貸与している公用車を運転し車両を後退させたところ、停車中の相手方車両に接触し、車両の左側面を破損させたものになります。なお、この事故による人身の被害はありません。内容ですが、損害賠償の額は50万709円、損害賠償の相手方は長野県の株式会社かのやの代表取締役である今井愛郎さんになります。状況図及び写真についてはお配りした資料に添付されているとおりとなります。この事故については保険により処理を行うため、歳入歳出の計上はありません。報告は以上です。
教育長	今ほどの報告について、質問等ありましたらお願いいたします。
委員	今回の事故については保険にて処理を行うとのことでしたが、保険は黒部市が一括して加入しているのでしょうか。もしくは各担当部署がそれぞれ加入しているのでしょうか。また保険会社はどのように選定しているのでしょうか。もしわかるようであれば教えていただきたいです。
教育部長	市が登録している公用車については、財政課にて一括して保険に加入しています。今回の事故については、こちら側の車両に対する修理の必要がなかったため、相手方の車

	両の修理にかかる費用を、相手方の保険会社と市の保険会社が交渉したものになっています。
教育長	ありがとうございます。つぎに、「報告第５号　課等の事業報告（経過・予定）について」報告願います。
学校教育課長	〔経過事業〕 ○１月５日　執務始め式 ○１月８日　小中学校３学期始業式 ○１月８日　令和８年賀詞交歓「新年を寿ぐ会」 ○１月28日　教育委員会１月定例会 〔予定事業〕 ○２月６日　令和７年度市町村教育委員会研究協議会 ○２月９日　黒部市教育振興協議会 ○２月10日　令和７年度黒部市教育文化表彰式 ○２月27日　教育委員会２月定例会
生涯学習文化課長	〔経過事業〕 ○１月３日　黒部シアター2025冬「温泉とシネマの旅」追加上映会 （～３月29日　土・日・祝） ○１月11日　令和８年黒部市20歳を祝う式 ○１月17日　黒部市美術館 Kurobe Art Research Vol.3 富山芳男 存在を求めて （～３月22日） ○１月17日　おんづろ、こんづろ（左義長） ○１月24日　年賀状展（～25日） ○１月27日　アニメーション「新治神社の霊火」上映会 〔予定事業〕 ○２月10日　令和７年度伝承芸能・伝承技術士認定式 ○２月21日　令和７年度生涯学習フェスティバル（～22日）
スポーツ課長	〔経過事業〕 ○１月１日　第17回黒部元旦健康スポーツマラソン大会 〔予定事業〕 ○２月１日　第20回黒部市民スキー競技大会 ○２月13日　第19回SKIMO日本選手権黒部・宇奈月温泉大会（～15日）
図書館長	〔経過事業〕（あおーよ図書館） ○１月７日　図書館お仕事体験 〔予定事業〕（あおーよ図書館） ○２月９日　蔵書点検による休館（～19日） 〔経過事業〕（宇奈月図書館） ○１月27日　蔵書点検による休館（～30日） 〔予定事業〕（宇奈月図書館） ○２月４日　宇奈月ロータリークラブ文庫寄贈式
学校給食センター所長	〔経過事業〕

○１月８日　３学期給食開始
○１月21日　全国学校給食週間　１回目（～28日）

〔予定事業〕
○２月６日　「北方領土の日」記念給食
○２月６日　学校給食運営委員会
○２月12日　全国学校給食週間　２回目（～20日）
○２月18日　学校給食アレルギー対応食保護者面談（～19日）

こども支援課長　〔経過事業〕
○１月８日　３学期始業式
○１月16日　親学び座談会

〔予定事業〕
○１月29日　ひよこクラブ（未入園児子育てサロン）
○２月４日　桜井小１年生との交流会
○２月25日　中央小５年生との交流会

教育長　今ほど各課からの報告がありましたが、質問等があればお願いいたします。

委員　給食に関することなのですが、最近は一食ごとにカロリーの表示をしているところが多いかと思いますが、給食の一食当たりのカロリーを明示することは可能なのでしょうか。もし可能であれば給食にとても気を使っているという姿勢を見せていけるのではないかなと思いました。

学校給食センター所長　一食当たりのカロリー表示についてですが、市町村によって表示されている内容にばらつきがあります。小学校と中学校については、国が定めている一食当たりのカロリーに従い給食を作っているのですが、仮にその数字を献立表に表示すると、他の細かい部分が見づらくなってしまうこともあり、数年前から表示について検討しているのですが、改めて検討していこうと思います。

教育長　市町村によって表示内容が異なるということは、それぞれ何かしらの狙いがあってこそだと思います。委員からのご意見やそういった各市町村の狙い等を踏まえて、改めて検討して頂けたらと思います。他に何かありますでしょうか。

委員　（質問等なし）

教育長　それでは、「７　連絡事項等」について、事務局からお願いします。

学校教育課長　¶　市町村教育委員会研究協議会
【開催日】２月６日（金）【時間】午後１時30分
【場所】東京都（TKP 新橋カンファレンスセンター）
¶　伝統芸能・伝承技術認定式/令和７年度教育文化表彰式
【開催日】２月10日（水）
【時間】午後３時/伝統芸能・伝承技術認定式
　　午後４時/令和７年度教育文化表彰式
【場所】201-202会議室
¶　２月定例教育委員会
【開催日】２月27日（金）【時間】午後１時30分【場所】203会議室
¶　中学校卒業式
【日程】３月12日（木）

	¶　小学校卒業式 【日程】３月17日（火） ¶　３月定例教育委員会 【開催日】３月27日（金）【時間】午後１時30分【場所】市民交流サロン１
教育長	ありがとうございました。改めて何か質問等ありますでしょうか。
委員	（質問等なし）
教育長	それでは本日の会議をこれで閉じたいと思います。お疲れ様でした。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和８年２月27日
署名人　黒部市教育委員会　教育長　　齊藤　　誠